



JCL TEAM UKYO SUPPORTING PAPER

チーム名も新たに「信州飯田ステージ」「TOJ総合」連覇へ!

新生 JCL TEAM UKYO に

(ジェーシーエル チーム ウキョウ)

熱い声援を送ろう。

JCL TEAM UKYOは
信州飯田ステージの
ホームチームです



サウジアラビアでトレーニングに励むJCL TEAM UKYOの選手たち ©JCL TEAM UKYO

「JCL TEAM UKYO」(旧「チーム右京」)が1年ぶりに飯田へ帰ってきます。コロナ禍とともにあった「自粛モード」が解け、ついに「声出し」をとまなう応援・観戦が解禁された2023年春。国際的な自転車ロードレース競技であるツアー・オブ・ジャパン(TOJ)第5戦「信州飯田ステージ」は、今年もホームチームであるJCL TEAM UKYOなど16チームがエントリーして飯田市下久堅の周回コースで開催されます。昨年はホームを初制覇した勢いそのままにTOJ総合優勝も達成。私たち飯田の仲間も熱い声援を送りながら全力応援でサポートします。頑張れ、JCL TEAM UKYO!

- コース概要
飯田市立下久堅小学校グラウンド前(スタート、フィニッシュとも)～下久堅周回コース(10周)
- 総走行距離: 120.9km
- 参加チーム数: 16チーム
- ホームチーム: JCL TEAM UKYO

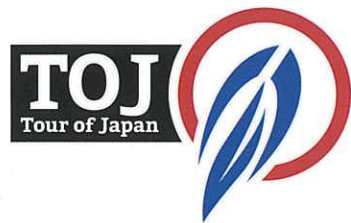
UCI UCI公認国際自転車ロードレース

ツアー・オブ・ジャパン2023 信州飯田ステージ (開催地:長野県飯田市)

この応援チラシは「競輪」の補助により作成しました。
<http://jka-cycle.jp>

5月25日(木) 午前10時 飯田市立下久堅小学校グラウンド前スタート

最新情報については事務局へお問い合わせいただくか、飯田市ウェブサイト<https://www.city.iida.lg.jp/toj/>をご覧ください。
【問い合わせ】ツアー・オブ・ジャパン2023 信州飯田ステージ組織委員会事務局(飯田市役所商業観光課内) ☎0265-22-4852



信州飯田のホームチーム、「JCL TEAM UKYO」を応援しよう!

(ジェーシーエル チーム ウキョウ)

ツアー・オブ・ジャパン 2023 信州飯田ステージ

5月25日(木)開催 午前10時 飯田市立下久堅小学校 グラウンド前スタート

ツアー・オブ・ジャパン(TOJ)2023「信州飯田ステージ」へ、我が飯田のホームチーム「JCL TEAM UKYO」(旧「チーム右京」)が帰ってきます。昨年は1、2位独占でホーム初制覇。自転車ロードレースのプロリーグ、ジャパンサイクルリーグ(Japan Cycle League)の頭文字「JCL」を冠した新チーム名とともに、伊那谷の美しいレースコースを力強く走り抜ける姿に今年も期待しましょう。



JCL TEAM UKYO

2012年の設立以来、世界最高峰の自転車ロードレース「ツール・ド・フランス」への参戦、表彰台登壇を目標に活動。23年、「チーム右京」から現在のチーム名に改称し、日本を代表するロードレースチームとしてさらなるレベルアップを期す。ツアー・オブ・ジャパンでは2016、17年に総合2連覇。22年は信州飯田ステージ初制覇とともに総合成績でも圧勝した。チーム運営に元F1ドライバーの片山右京代表、元スピードスケート・メダリストの橋本聖子総監督らが名を連ねる。

精悍なBLACKのチームカー

片山右京代表らがハンドルを握って周回し、バイクで駆け抜ける選手たちを鼓舞する。「ZENRIN」などのスポンサー名、ゴールドのラインなどが印象的なブラック仕様のデザインが特徴。



FACTOR社のバイクで疾走する

JCL TEAM UKYOの出場選手5人が「信州飯田」の山岳コースを走らせるのはイギリスのバイクメーカー、ファクター社のロードレースタイプ。フレーム中央の「FACTOR」の文字が目印。



熱い声援 よろしく お願いします!



元F1ドライバー、JCL TEAM UKYO オーナー/代表
片山 右京さんからのメッセージ

長野県は自分の思い出の地であり、特に南信州は子どものころから訪ねていた大好きな場所です。新生「JCL TEAM UKYO」は国内強豪選手の受け皿となり、日本を代表するロードレースチームとしてさらに成長し、世界の頂点を目指します。昨年はついに飯田でも勝つことができました。ツアー・オブ・ジャパンの勝負どころである信州飯田ステージを連覇できるよう、飯田の皆さん、熱い声援を是非ともよろしくお願いいたします。

PROFILE

1963年、東京都出身。92年から日本人3人目のレギュラードライバーとして自動車レースの最高峰、F1で活躍。リタイアを恐れない攻撃的な走りから「カミカゼ・ウキョウ」と呼ばれ、94年ブラジル・グランプリで5位入賞。その後、ル・マン24時間レースで2位完走。過酷なダートレースとして知られるタカールラリーには世界初の天ぷら油を精製したバイオ燃料で参戦し完走した。2012年に自転車ロードレースチーム「チーム右京」を発足し、UCIコンチネンタルチームとして国内外のレースに参戦。21年、ジャパンサイクルリーグ(JCL)を設立し初代チェアマンに就任。JCL TEAM UKYOの代表としても日本のロードレースのレベルアップを図る。

INFORMATION

ツアー・オブ・ジャパン

- UCI(国際自転車競技連合)公認のアジアツアーであり、また日本を代表するステージ制(複数の会場を転戦する形式)のロードレース大会でもあります。
- 近畿～関東にかけて主に全8ステージで開催してきましたが、コロナ禍により20年は開催中止、21、22年はステージ数を減らして開催。今年は4年ぶりの通常開催となります。
- ツアー制覇に値するのは、全ステージ終了時点の「個人総合時間賞」。同賞の獲得こそがチームにとって最大の荣誉です。

4つの表彰ジャージ

表彰式での選手個人への表彰は4種類。「個人総合時間賞」「ポイント賞」「山岳賞」「新人賞」という4つの賞が設けられ、ステージ優勝者とは別に緑・青・赤・白という4枚のリーダージャージが、該当選手にそれぞれ贈られます。受賞選手は次のステージでそのリーダージャージを着用して戦うことができます。



個人総合時間賞

ポイント賞

山岳賞

新人賞

ツアー・オブ・ジャパン2023 日程

- 5/21 第1ステージ 堺(大阪府)
- 5/22 第2ステージ 京都
- 5/23 第3ステージ いなべ(三重県)
- 5/24 第4ステージ 美濃(岐阜県)
- 5/25 第5ステージ 信州飯田(長野県)
- 5/26 第6ステージ 富士山(静岡県)
- 5/27 第7ステージ 相模原(神奈川県)
- 5/28 第8ステージ 東京

出場チーム

JCL TEAM UKYO、トレンガヌ・ポリゴン・サイクリングチーム(マレーシア)、アルマティ・アスタナ・モータース(カザフスタン)、キナンレーシングチーム、トリニティ・レーシング(イギリス)、宇都宮ブリッツェン、ソフェル・サヴィーニ・デュエ・オムズ(ルーマニア)、EFエデュケーション・NIPPO デヴェロップメントチーム(アメリカ)、シマノレーシング、マトリックス パワータグ、愛三工業レーシングチーム、チームプリチストンサイクリング、さいたま那須サンブレイブ、グローバル・サイクリング(ニュージーランド)、ヴィクトワール広島、スパークルおおいだレーシングチーム

全16チーム

信州飯田ステージ

名称を旧「南信州ステージ」から「信州飯田ステージ」に変更して今年が2回目。昨年はチーム右京の2選手がワンツー・フィニッシュを決めて初制覇を果たしました。

下久堅地区内を周回

全ての走行コースが飯田市下久堅地区内で完結します。スタート、ゴール地点はともに下久堅小学校グラウンド前。天竜川沿いの美しい山あいを10周する様子をツアー公式YouTubeチャンネルの生配信で無料視聴することもできます。



【出店あり】運営本部そばで公式グッズを販売しています



屈指の山岳コース

天竜川の河岸に近い「TOJコーナー」～水神橋周辺と、標高561mの「山岳ポイント」(飯田市下久堅・柿野沢区民センター付近)との高低差は150m以上。角度10%を超える厳しい坂道では、上りの累計距離が2400mに達します。一方、下りでは伊那谷と飯田市街地を望む絶景が連続することから、ツアー・オブ・ジャパン屈指の山岳コースと呼ばれています。



※信州飯田ステージ開催の詳細情報を載せた別冊チラシもご覧ください。



さあ、みんなで川づくり

2023年

5

第246号

2023年4月20日発行

川の体験シーズンが始まりました リクエスト講座のご予約はお早めに

<https://www.kawaranbe.net/>

開催しました！
かわらんべ講座
3月15日～4月14日
のようす

草もちづくり

3/25
88名

令和4年度最後の講座
4年ぶりに餅つきができました
雨で室内開催でしたが
みな楽しそうでした



4年ぶりの餅つきで
チカラが入ります



R4年度講座多数参加の表彰も
しました



R4年度講座の振り返り
開館20年いろいろな
やったね

こんな講座ができるのも
協力員さんのおかげです

※3月18日(土)に予定した「グラウンドゴルフ」講座は 雨天のため中止しました

春の鳥を見つけよう

4/8
54名

天竜川の堤防を歩きながら
春の野鳥をさがしました
マガモやコガモに
ヒレンジャクもいました



この時期のヤブカンソウは
食べることができます

ジャガイモ植え

4/1
55名

おいしいジャガイモに
育ててね！



これが種イモ
ジャガイモは
イモを植えます



年度最初の講座は 恒例の種イモ植え

土をかぶせて芽が出てくるのを待ちます



後半は野草とり
ヤブカンソウを摘みました
茎が甘くておいしかった

ウォーキング

3/23
25名

3地区一周コース7kmを歩きました



絵手紙

4/6
10名

4月から再開しました

ご利用いただきました リクエスト講座

3月15日～4月14日
のようす

●丸山公民館
46名 3月23日(木)
フィールドビンゴを体験
いただきました



●みらい福祉会
16名 3月28日(火)
石ころアートを体験いた
だきました



●ツクイ飯田 12名 3月29日(水) しおり作りを体験いただきました



学校の授業支援・親子レク・地区行事など
園・学校・各種団体からの要望を受けて
ご依頼団体と一緒に企画・運営する講座です

リクエスト講座のお申し込みはお早めに

校外学習・遠足・探究学習・出前講座などに対応いたします
まずは希望日程・体験内容についてお問い合わせください
※今年度の予約が入り始めました 希望日だけでも早めの予約をお願いします

小川で魚とり 	草はらで虫とり 	フィールドビンゴ 生き物さがし 	水中観察や川遊び 	外来生物調査 	外来植物退治
石ころアート 	しおり作り 	実や葉で工作 	生きものカード作り 	水生生物調査 	水質調査
流れる水のはたらき 	三六災害・防災学習 	地区行事イベント 	講演 	出前実習 	出前授業

遠出して疲れるより 近くで楽しめる場所で のんびりと ゆっくり過ごすなら【かわらんべ】

ゴールデンウィークは 近くで遊べる『かわらんべ』へ

4月29日～5月7日の連休中は 5月1日(月)以外は開館してます

入館料・利用料 **無料**

開館: 午前9時 閉館: 午後5時
入館は4:30までに

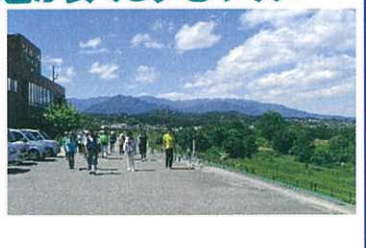
●野あそびは正面の「水辺の楽校」で

正面の「水辺の楽校」は小さな子ども魚とりやバッタとりが楽しめるフィールドです。生き物とりや観察は自由。でも最後は逃がしてあげるルールになっています。
※アミの貸し出しもあります。受付でお問い合わせください。



●ウォーキングに最適 景色が良くて歩きやすい

堤防コースは、天竜川と風越山や仙丈岳の景色が最高です。そのためか、年々ウォーキングやランニングの人の姿が多くなっています。コース看板や距離表示も便利。



●貸し自転車で堤防サイクリングが楽しい!

正面の堤防は自転車で走っても気持ちいいです。レンタサイクルは大小14台で、子供にはヘルメットを貸し出します。
【注】利用範囲は周辺のみ。利用料は無料ですが受付で必要事項を記載し、ヘルメットを貸し出しますので着用してください。



●近くも楽しめる 天龍峡・そらさんぽ・今田平

新緑が美しい名勝 天龍峡、絶景の天龍峡大橋「そらさんぽ 天龍峡」、伊那谷名物の天竜ライン下り、イチゴ狩りの今田平など、周辺を巡るだけでも一日中楽しめます。
※利用に関して各施設にお問い合わせください



●小川で魚とりのやくそく【キャッチ アンド リリース】

★とった生きものを持ち帰るのはダメ(魚以外の生きものも)
【注】特にアメリカザリガニは生きたままの移動が法律で禁止されています
★石を動かしたら元に戻して(生きもののために)
★ヘビやハチなど危険な生きものに注意して

●その他の活動のやくそく

★池には近づかない(普段は立ち入り禁止にしています)
★花は見て楽しむだけ(育てている植物もあります)
★バーベキューなど火を使う活動は禁止
★ゴミは各自で持ち帰ってください(施設にゴミ箱はありません)

指定の講座に参加して 人気講座への参加権をゲットしよう!

指定の7講座のどれかに参加いただいた方を
秋の人気講座【子ども焼きイモ体験】にご招待します。
今年から【子ども焼きイモ体験】講座は通常の参加申込みの受け付けを行いません。参加したい人は指定の講座に参加して【参加券】を受け取り、【参加券】を提出してのお申し込みとなります。
イモの収穫は楽しい体験です。でも収穫だけでは野菜の育て方を知る学習にはなりません。そこで、これまでのような収穫だけの申込受付はやめて、苗植えや草取りなどの手入れの作業を体験いただいた方を収穫にご招待する募集方法に変更しました。これなら、育てることと収穫することをセットで楽しめ、体験の効果も高まります。
また防災学習(9/16,9/30)を学んでくれたみなさんや、外来植物退治(7/3)に協力してくれたみなさんも特別に対象にします。
焼きイモ体験 今から楽しみ。さあ指定講座に申し込みよう!
※7月以降の講座のお申し込み日については広報誌やホームページで順次お知らせします(現時点では、まだお申し込みできません)

指定の講座は以下の7講座

- ◆4/1「ジャガイモ植え」
- ◆4/29「畑の手入れ」
- ◆7/3「アレチウリとり」
- ◆7/8「ジャガイモほりとサツマイモ植え」
- ◆8/19「ダイコンまきと畑の手入れ」
- ◆9/16「川のカタチと災害」
- ◆9/30「58災害から40年」

※7月以降の予定日と講座名は変更する可能性があります
※7月以降の講座のお申し込み日は未定です

水辺の楽校 20年 20年たっって見えてきた課題をみんなで改善し 理想の体験学習環境をめざそう!

開館30年に向けて みんなの体験フィールドを みんなの手で整備しよう

今年 は みんなと 『いっしょに 川づくり』

●みんなでやろう
かわらんべの小川の 環境や生きものを 将来につづく 価値ある学習資源に

「かわらんべの小川での魚とりはとて楽しい」という感想をよく聞きます。「楽しかったので また来た」とか「魚とり体験がきっかけで講座にも参加するようになった」など、小川で魚とりの活動は自然科学への興味を深める大事な「入り口」になっています。
でも、以前から一つだけ気がかりなことがありました。とても楽しかった「魚とり」でとれた魚のほとんどが外来魚、エビの仲間も圧倒的に外来エビ、みんなのお目当てのザリガニも外来種なのです。
外来種だからと言って体験の意義を損なうものではありませんが、もともといた在来種を紹介できなかった主催者としては残念なことです。

そんなこともあって、水辺の楽校をより良くしようという取り組みを続けてきました。外来生物に退去してもらって駆除活動や、泥が溜まらず生き物のすみやすい小川への改良、魚道の機能回復、雑草の草刈りに講座に役立つ植物の生育管理など。
どれも職員や協力員さんなどが中心の活動でしたが、最近では講座に参加のみなさんにもお手伝いいただき、土木作業や在来種の復活にむけた引越作業などに取り組みしました。
昨年度は手始めの作業でしたが、今年度から調査も土木作業も全て一体とした「川づくり」をテーマとして本格的に取り組みます。
講座に参加して川づくりにご協力ください。



いっしょに川づくり講座 計画中

- ◆4/22「まごたろう虫をふやそう①」
- ◆5/6「外来エビ へったかな」
- ◆5/13「ヨシノボリをふやそう」
- ◆5/27「がいらい生物たいじ」
- ◆6/3「川の水しつしらべよう」
- ◆9/9「池のがいらい生物たいじ」
- ◆10/14「カジカの赤ちゃんさがし」
- ◆1/20「まごたろう虫をふやそう②」
- ◆2/24「伊那谷名物ざざ虫調査」

※7月以降の予定日と講座名は変更する可能性があります
※7月以降の講座のお申し込み日は未定です

●昨年、ために やったのが この活動

※昨年から水辺の草を増やすことができなくなりました
その代わりに川底に石を入れて、魚や川虫のかくれ場所を増やしました

川底に石をたくさん入れ まごたろう虫のかくれ場所を増やしました R4 4/30

川岸に植物がなくても すみ続けられる種類に移住してもらいました R4 8/27

石は、小川の下流側から運び上げました
よそから運ぶと良くない生きものも連れてきてしまう可能性があるからです
暑い中、息苦しいマスク着用の姿で重たい石を手で運び、何度も往復しました
参加者による「川づくり」という新しい講座は ここから始まりました

さがして・とって 見分けて・選んで 小川に引越す
近くの久米川でヨシノボリ(よな)とりを楽しみ
ヨシノボリだけ選別してかわらんべの小川に引越しました
カワナやゲンゴロウも増えるかどうか、お試し移住にも着手
ヨシノボリ
流水性
ゲンゴロウ
カワナ

5月 かわらんべ講座

※5月の休館日は、1日(月)・8日(月)・15日(月)・22日(月)・29日(月)

- ①講座には定員があります
- ②受付が早期に終了になる場合があります
- ③一般講座は受付日限定ですが、成人講座は開催前日までに事前申し込みをお願いします
- ④感染予防の観点から【中止】や【変更】となる場合もあります 情報はホームページに公表します



絵手紙

成人講座 かわらんべ 5/11(木) 午前9:00~11:00

しばらくお休みしていた絵手紙講座ですが4月から再開しました

- 持ち物
- ・筆記用具
- ・教材費300円
- ・マスク



ウォーキング

成人講座 開善寺コース 5/18(木) 午後13:30~15:30

歩くのに良い季節です少し遠出して上川路の開善寺を往復します

- 持ち物
- ・歩ける服装
- ・飲み物
- ・マスク



土曜日の親子講座は受付終了

受付終了

5月の一般講座は受付終了です

- ・5月 5日：カップの基地づくり
- ・5月 6日：外来エビ へったかな
- ・5月13日：ヨシノボリをふやそう
- ・5月20日：天龍峡で昆虫たんけん
- ・5月27日：がいらい生物たいじ

天竜川入門

※天竜川入門とは： 20年前、開館当時のかわらんべ講座の中で天竜川流域を深く知ることを目的とした講座のシリーズ名です

6月 かわらんべ講座

※6月の休館日は、5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月)

受付期間

5月6日から20日17時までの二週間

※念のため、持ち物に「マスク」を入れてあります 着用に關しては個人の判断が基本ですが、活動状況や地域の感染状況などによっては主催者側で着用をお願いする場合もあります

天竜川入門

川の水しつしらべよう

小学生と保護者 かわらんべ・水辺の楽校 6/3(土) 午前9:00~11:00

毎年6月最初の日曜日は全国一斉水質調査の日かわらんべもこの調査に参加して11年目天竜川って11年前とくらべてキレイかな？もっと前と比べてどうかな？

- 持ち物
- ・川に入る服装
- ・タオル
- ・筆記用具
- ・飲み物
- ・マスク



くわ

桑のめぐみと「おかいこさま」

子どもと保護者 水辺の楽校 6/10(土) 午前9:00~11:00

かわらんべのある川路・龍江・竜丘地区はかつては養蚕が盛んで「日本三大桑園」と呼ばれるほどでした桑の実をつんだりして桑のこを知り桑のめぐみを利用した養蚕などの地域の歴史も学びます

- 持ち物
- ・実を入れる袋
- ・汚れてもいい服装とクツ
- ・飲み物
- ・マスク



みずべのがっこうで こんちゅう

水辺の楽校で 昆虫たんけん

子どもと保護者 かわらんべ・水辺の楽校 6/17(土) 午前9:00~11:00

かわらんべの正面の水辺の楽校で虫さがしカッコイイのやキレイなのキモイのまでとれば楽しいどんな夏の虫にあえるかな？

- 持ち物
- ・虫とりアミ
- ・虫カゴ
- ・飲み物
- ・マスク



すいぞくかん

づく

水族館カード作り

子どもと保護者 かわらんべ・水辺の楽校 6/24(土) 午前9:00~11:00

川の生き物をとってジックリ観察し描いてみよう水中のようすも実物ソックリに表現した水族館カード生き物をとって楽しみカード作りでも楽しい家にかざっても楽しい

- 持ち物
- ・長くつ
- ・魚とりアミ
- ・飲み物
- ・マスク



成人講座は受付中

絵手紙

成人講座 6/1(木) 午前9:00~11:00

- 持ち物
- ・筆記用具
- ・教材費300円
- ・マスク

ウォーキング

成人講座 6/15(木) 午後13:30~15:30

- 持ち物
- ・歩ける服装
- ・飲み物
- ・マスク

今田平コース (対岸)

県下の交通事故

(令和5年4月1日現在)

区分	累計	前年比
件数	1,150	-3
死者数	9	-2
負傷者数	1,371	+11



発行

一般財団法人長野県交通安全協会
 長野県交通安全活動推進センター
 〒381-2224
 長野市川中島町原704-2
 TEL 長野026(292)9750
 FAX 長野026(293)3769



ホームページアドレス <http://park21.wakwak.com/~ankyounaganoken/> Eメールアドレス ankyounaganoken@bi.wakwak.com

春の全国交通安全運動

5月11日(木)～5月20日(土)

交通ルールを守ろう! 思いやりを込めて 安心・安全。



運動の目的

広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、県民自身による道路交通環境の改善に向けた取り組みを推進することを目的とします。

長野県交通安全スローガン
信濃路は みんなの笑顔 つなぐ道

運動の重点① 子どもを始めとする歩行者の安全の確保

- 歩行者の皆さんへ
 - ★ 道路を横断するときは、首を振って左右の安全確認をしっかりとしましょう。
 - ★ 横断歩道の近くでは、横断歩道を渡りましょう。
 - ★ 横断歩道を横断するときは、手を上げるなどのハンドサインで横断する意をはっきりと伝えましょう。
- 保護者(大人)の皆さんへ
 - ★ 「車が来ていないか必ず安全確認する」、「手を上げて道路を渡る」、「横断中も周囲を確認する」等、お子さんへ繰り返し注意を促しましょう。



運動の重点② 横断歩行者事故等の防止と安全運転意識の向上

- ドライバーの皆さんへ
 - ★ 横断歩道や交差点の近くではスピードを落とし、歩行者がいたら必ず停止しましょう。
 - ★ 飲酒運転は重大事故の原因となり、多くの人の人生を台無しにします。飲酒運転を絶対にしない、させない、許さない環境を作りましょう。
 - ★ 妨害運転(あおり運転等)は飲酒運転と同じく悪質・危険な犯罪です。「思いやり・ゆづり合い」の気持ちを持って、安全な速度・方法で運転しましょう。



運動の重点③ 自転車のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

- 自転車を利用する皆さんへ
 - ★ 自転車の通行ルールを必ず守るとともに、命を守るために、ヘルメットを着用しましょう。
 - ★ 交差点では、一時停止や徐行をして左右の安全確認を徹底しましょう。
 - ★ 長野県では、自転車損害賠償保険等への加入が義務化されています。



長野県重点 高齢運転者の交通事故防止

- ★ 普段から通り慣れた道であっても、しっかりと安全確認して「かもしれない運転」を心掛けましょう。
- ★ 視野、反射神経、筋力等の身体機能は変化します。運転に不安を感じたら、家族や安全運転相談窓口(#8080)などに相談しましょう。
- ★ また、安全運転サポート車(サポカー)への乗り換え等を検討しましょう。



ブルーベリー通信

R5夏号

令和5年6月発行
NPO法人飯田ブルーベリー振興会
理事長 清水實 飯田市川路1843-1
事務局 TEL 080-5109-3652

Webで見るにはQRコード又は[飯田ブルーベリー振興会](#)で検索

最近話題のChatGPTを使用して、菌根菌栽培についての回答をコピー&ペーストしました 菌根菌とは

菌根菌とは、植物の根と共生する菌類のことを指します。菌根菌は、植物が水や栄養素を吸収するのを助け、また植物が生産する炭素化合物を受け取って自身の生存に必要な栄養を得ることができます。このような共生関係は、菌根菌と植物がお互いに利益を得ることができるため、非常に一般的です。菌根菌は、森林や草原などの自然界で見られるだけでなく、農業や園芸においても利用されています。

ブルーベリーに共生する菌根菌とは

ブルーベリーに共生する主な菌根菌は、エリコイド菌根菌とアロサイト菌根菌です。

エリコイド菌根菌は、ブルーベリーの根に侵入し、根の細胞内にまで進入することができます。エリコイド菌根菌は、ブルーベリーが必要とするリン、窒素、カリウム、カルシウム、マグネシウムなどの栄養素を吸収し、植物の成長や生殖に必要な重要な栄養素を提供します。また、エリコイド菌根菌は、ブルーベリーの根の表面積を増やし、根の健康を維持することで、植物の耐久性を高めます。

一方、アロサイト菌根菌は、ブルーベリーの根に侵入し、植物が窒素を吸収できるようにします。アロサイト菌根菌は、植物が土壌中に存在する窒素を吸収できるように変換するために、窒素固定を行います。

これらの菌根菌は、ブルーベリーの成長や品質に重要な役割を果たし、ブルーベリーの栽培において重要な微生物です。(但し、アロサイト菌根菌はネットで調べても出てこない。米国の文献には有るかも?)

エリコイド菌根菌とは

エリコイド菌根菌は、菌根菌の一種で、主に多くの草本植物や低木に対して共生している菌類です。エリコイド菌根菌は、その名の通り、菌糸がらせん状に植物の根に侵入し、細胞内にまで進入します。このため、他の菌根菌と異なり、植物の根に深く侵入することができ、根の表面積を増やすことができます。これにより、植物は土壌からより多くの栄養素を吸収でき、乾燥した環境での耐性を高めることができます。また、エリコイド菌根菌は、植物が抗生物質などのストレスに対する耐性を高め、病害虫に対する防御力を向上させることが知られています。

糸状菌と菌根菌の違い

糸状菌と菌根菌は、どちらも菌類の一種ですが、生態的な役割や構造的な特徴において異なります。

糸状菌は、土壌中で分解や腐敗などの役割を持つ分解菌として、または植物や他の生物に寄生して病気を引き起こす病原菌として知られています。糸状菌は、細胞質に多数の核を持ち、多くの種類で繁殖力が高く、繁殖において無性生殖が主要な方法です。

一方、菌根菌は、植物の根と共生して生育し、植物に栄養素を供給する共生菌として知られています。菌根菌は、繁殖において、有性生殖が主要な方法で、種類によっては無性生殖を行うものもあります。菌根菌は、エリコイド菌根菌やアロサイト菌根菌など、植物の根と共生するための特殊な構造を持ち、植物に栄養素を供給するために、植物の根内部に侵入する能力を持っています。

したがって、糸状菌と菌根菌は、生態的な役割や構造的な特徴において異なります。糸状菌は、分解菌や病原菌として土壌生態系において重要な役割を果たし、菌根菌は、植物の栄養素を供給する共生菌として植物の成長や生態系の維持に重要な役割を果たしています。

ChatGPTは文章作成のAIですが、問い合わせ内容が大切で、今回は簡単な文章で問合せしています。